

福岡超集積半導体ソリューションセンター 【研究開発棟 ご利用に当たっての注意事項】

ご利用の前に

●ご利用時間

平日午前9時から午後5時までです。原則として時間外はご利用になれません。（研究員によるサポートも同様です。）

※止むを得ず時間外にご利用が必要な場合は、必ず事前にご相談ください。

（ただし時間外の現場利用時間は19：30までがリミットとなります。）

※時間外にご利用される場合は、時間外管理費として、利用料金の半額を別途お支払いいただきます。

●機密の管理

福岡超集積半導体ソリューションセンター（以下、センターという。）研究開発棟は、共同でご利用いただくことを前提とした施設です。

秘密情報等については各利用者自身で管理すること、当センターで得た他の利用者の秘密情報等は許可なく開示・漏洩しないことを予めご了承の上、ご利用ください。なお、機密管理のための環境整備（作業内容秘匿のためのパーテーション設置等）は行っておりません。

※当センターがご利用者様固有の秘密情報等を許可なく外部に開示・漏洩することはございません。

ご利用の流れ

●利用内容の打合せ

試作内容が当センター保有機器で対応可能か、ご希望の材料が使用できるか等、利用内容について事前にご相談いただけます。

●機器利用申請

利用予定日の5営業日前までに申請書をご提出ください。

※申請書は事前に担当研究員と試作計画について協議された内容で提出ください

別紙：機器利用申請書（※様式は、当センターHPからダウンロードできます。）

利用申請を行った方（申請書に利用者として名前が記載されている方）以外のセンター内への立入りはお断りいたします。

●機器利用予約

申請・打合せ内容に基づき、当センター職員が日程等調整の上、機器利用の予約を行います。予約する期間に制限はございませんが、利用実績より大幅に長く予約されていた場合、利用されなかった予約期間分のキャンセル料をいただく場合がございます。

●機器利用

各利用日（利用期間）の初めに、担当研究員をお訪ねください。

機器の操作に慣れるまでは、当センター研究員によるサポート（有料）のご利用を推奨しております。各種条件やプロセスレシピ等も、ご希望により有料でご提供致します。詳しくは担当研究員にお尋ねください。

●利用簿記入（機器利用後）

専用タブレットを使い、各機器に掲示してあるQRコードを読み込み、利用時間（※）を記録してください。なお、機器によっては備え付けの利用簿にもあわせてご記入が必要です。また、当センターの消耗品をご使用された場合もQRコードを読み込み、タブレットに使用量を記録してください。あわせて消耗品台帳にも使用量をご記入ください。1日の作業終了後に、機器利用実績と消耗品使用実績を記録したタブレットをご提出し、その際担当研究員とサポートにかかわる工数をタブレットに入力してください。

※利用時間について

利用時間は機器の専有時間であり、使用時間ではございません。なお、機器の立上げやクリーニング等、全利用者のための共通の準備時間が必要な機器については、当該準備時間は利用時間に含めないものとします。（別紙：機械利用簿記入上の注意）

●ご請求

機器利用や消耗品使用等の実績に基づいて、利用料金をご請求致します。

※お見積りについて

ご希望により、ご利用前に料金（概算額）のお見積りが可能です。ただし、ご請求は利用実績に基づいて行うため、見積額と請求額に差が生じる場合がございます。

※試作の失敗による再試作について

当センターは機器の貸出を行う施設であり、試作や成果物の納品を請け負う施設ではございません。また、ご相談に応じて当センターから基本的なレシピ等を提供することがございますが、これも試作の成功を保証するものではありません。そのため、試作の失敗により再試作が必要になった場合、再試作分の利用料金もいただいております。また、事前に条件出し等が必要な場合は、当該条件出しのための機器利用についても利用料金をいただいております。

以上について、予めご了承の上ご利用いただきますよう、よろしくお願い致します。

安全上の注意（基本事項）

★機器のご利用に際して発生した事故や怪我等について、当センターは一切の責任を負いかねます。ご利用者様自身で安全な利用にご配慮いただきますようお願い申し上げます。

●安全への準備（各自でご準備願います。）

- ・作業服、作業靴、安全靴（プレス作業以外でも、必要に応じてご準備願います。）
- ・防護具（手袋、ゴーグル、マスク等）
- ・回転、搬送部分への巻き込み防止（特に、名札やネクタイ等にご注意ください。）
- ・オープン等、高温機器による火傷の防止（手袋等をご使用ください）

施設利用上の注意（基本事項）

★機器の故障又は異常が発生した場合は、直ちに研究員にお報せください。

●終業時のOFF作業

常時通電設備以外は、終業時に電源を落としてください。

※水や薬品を扱う装置（特に、電解めっき装置、無電解めっき装置、デスミア装置）は、装置から離れる際に水元バルブを閉め、その旨を研究員にお報せください。

●設備機器周辺の整理整頓

当センターは共有施設です。常に整理整頓を心がけてご利用いただきますようお願い致します。また、治工具や機器の清掃（薬液の汚れ等は故障の原因になります）、使用済み材料や作業エリアにおける整理整頓及び清掃はご利用者様自身で行ってください。

●土足禁止エリア

1階の設備機器エリアは土足禁止です。正面玄関又は中央入口に下駄箱がございますので、作業靴に履き替えてご入場ください。

●施設への持込物

当センターは高精度の設備機器を保有しております。作業現場への持込物（パソコン、治工具、試作資材等）に、埃やごみ等が付着しないよう細心の注意を払ってください。また、クリーンルームへの持込みは、原則としてクリーンルーム対応のものに限ります。止むを得ずクリーンルーム対応外のものを持込む必要がある場合は、担当研究員に事前にご相談の上、エタノール等でクリーン清掃を行ってから、ご入室ください。

※薬液等の持込みの有無については、利用申請書別紙「薬品等の持ち込みについて」にて申請をお願い致します。

●試作等において必要な道具類の準備

試作等において必要な道具類（作業用手袋、マスク、ピンセット、ケース、ポリイミドテープ、クリーンルーム対応ペーパー等）は、ご利用者様自身でご準備いただきますようお願い致します。

★この外、各機器における個別の注意事項は、機器利用の際に担当研究員が指導します。

緊急時の対応について

★緊急時は以下にご連絡願います

用件等	連絡先	電話番号
各種緊急連絡	・ふくおか I S T 福岡超集積半導体ソリューションセンター	※研究開発棟(通用口及び廊下等)に等 掲示している「事故・緊急時連絡先」を ご覧ください。
火事、災害、 急病人等	消防署 (糸島市消防本部)	119 (092-322-4222)
不審者、盗難等	警察署 (糸島警察署)	110 (092-323-0110)

【平常時のお問い合わせ】

ふくおか I S T 職員 管理棟 1 階 事務室 山下

(TEL: 092-331-8510 (内線 1100) / E-mail: h-yamashita@ist.or.jp)

●緊急時対応マニュアル (次頁参照)

地震、火災、停電等が発生した際の対応マニュアルを準備しております。

ご利用前に一度ご確認ください。

※利用時間外の場合、停電時の復旧作業等、対応をお願いする可能性がございます。

【利用者向け】福岡超集積半導体ソリューションセンター 研究開発棟 緊急時対応マニュアル

★避難場所

事前に各作業現場から避難場所（入口・ロータリー）までの経路をご確認ください。



●地震発生時

- ① 揺れを感じたら、机の下などに身を伏せ、慌てて屋外に出ない。
- ② 揺れが小さくなるなど、安全な状況になったら避難してください。

※ 利用時間外（平日 9：00～17：00 以外）は、緊急連絡先に連絡

●火災発生時

- ①ー1 出火を確認したら、速やかにセンター職員に通報し、指示に従う。
- ①ー2 火災警報が鳴ったら、センター職員または館内放送の指示に従う。

※ 利用時間外 は、緊急連絡先に連絡

- ② 避難指示があった場合は、直ぐに避難してください。

●停電時

- ① センター職員に通報し、指示に従う。

※ 利用時間外 は、緊急連絡先に連絡。指示に応じて、復旧作業等を行う。

●漏水時（大量の漏れ、配管の破損等）

- ①ー1 安全に止水できる場合は止水し、センター職員に報告する。
- ①ー2 安全な止水方法が分からない場合は、速やかにセンター職員に通報し、指示に従う。

※ 利用時間外 は、緊急連絡先に連絡。指示に応じて、止水作業等を行う。

【研究開発棟 ご利用に当たっての注意事項】

の全項目について説明を受け、内容を理解及び承諾し、貴センターの方針に同意しました。

年 月 日

会社(団体)名 : _____

氏名 : _____